

授 業 科 目 の 概 要		
(ソーシャルシステムデザイン学部ソーシャルシステムデザイン学科)		
科目 区分	授業科目の名称	講義等の内容
日 本 語	Japanese I/日本語I	日本語初学者である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(ひらがな・カタカナ・ごく基本的な漢字)の知識を持つ。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を知り、運用できるようになる。 (3)ごく簡単な構造の日本語の文を作成できるようになる。
	Japanese II/日本語II	日本語初学者である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(ひらがな・カタカナ・ごく基本的な漢字)の読み書きができるようになる。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を用いて、口頭でのやりとり(話すこと、聞くこと)ができる。 (3)ごく基本的な定型表現、言い回しを理解し、用いることで日常生活の基本的なニーズを日本語で最低限満たすことができる。
	Japanese III/日本語III	日本語初学者である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(ひらがな・カタカナ・ごく基本的な漢字)の読み書きがスムーズにできるようになる。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を用いて、文書の読み取りができ、ごく身近な話題についての作文ができる。 (3)ごく基本的な定型表現、言い回しを理解し、用いることで日常生活の基本的なニーズを日本語で最低限満たすことができる。
	Japanese IV/日本語IV	日本語初級前半である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスは、日本語1、日本語2、日本語3を事前に受講していることを受講の前提とする。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(基本的な漢字)の知識を持つ。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を知り、複数の活用形、文型を用いて、基本的な運用ができるようになる。
	Japanese V/日本語V	日本語初級前半である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスは、日本語1、日本語2、日本語3を事前に受講していることを受講の前提とする。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(基本的な漢字)を用いることができるようになる。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を用いて、口頭でのやりとり(話すこと、聞くこと)、情報収集(聞くこと)ができる。 (3)単文レベルの日本語文の産出ができるようになる。場合によっては、複文を用いることができる。
	Japanese VI/日本語VI	日本語初級前半である外国人留学生(母語が日本語以外の学生)のためのクラスである。このクラスは、日本語1、日本語2、日本語3を事前に受講していることを受講の前提とする。このクラスはCEFR A1に対応し、次の学習をする。 (1)文字(基本的な漢字)を書くことができ、日常的に目にする短い文章、ごく簡単な読み物の読み取りができるようになる。 (2)基本的な日本語文法の規則、語彙を用いて、文書の読み取りができ、身近な話題に関して複数の文から成る作文をすることができる。